

2014 秋 名古屋

近畿大学農学部公開講座



開催日時 **10月11日(土)**
10:30~14:00 (受付開始10:00)

会場 **名古屋マリオットアソシアホテル**
16階 アイリス

受講無料!

事前申込不要

定員100人(先着順)

定員充足の場合、ご参加いただきかねますことを
あらかじめご了承ください。

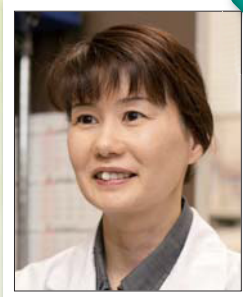
メインテーマ

「食の将来・子どもの未来」

講演1 10:40~11:40

講師

近畿大学 農学部 バイオサイエンス学科 教授 **加藤 容子**



【プロフィール】

昭和40年 大阪生まれ
昭和63年 近畿大学農学部卒業
昭和63年 近畿大学農学部実験助手
平成 7年 近畿大学大学院農学研究科
博士後期課程修了

平成 7年 近畿大学動物発生工学研究所 助手、英国ケンブリッジ大学留学
平成10年 近畿大学動物発生工学研究所講師
平成13年 近畿大学農学部助教授(准教授)、
米国ペンシルバニア大学留学(近畿大学在外研究)
平成21年 近畿大学農学部教授

【現在の専門】
動物発生工学
【受賞歴】
日本繁殖学会 島村賞(平成9年)

講演テーマ **新しい技術で家畜をつくる!!**

動物バイオテクノロジーの1つであるクローン技術は、当初、カエルを用いた基礎研究から出発しました。その後、優良家畜を増やす技術として、体外受精や胚移植技術などとともに、畜産分野で長い時間をかけて改良されてきました。クローン動物を作る方法には、受精卵を利用する方法、核移植によりコピー動物を作る方法など色々な方法があります。また、クローン関連技術は、畜産分野だけでなく、基礎研究、希少動物の保護、医療分野へも広く応用されています。本講演では、クローン技術を解説するとともに、クローン研究の最新の情報について紹介します。

講演2 11:50~12:50

講師

近畿大学 農学部 食品栄養学科 准教授 **富田 圭子**



【プロフィール】

昭和38年 大阪府生まれ
昭和61年 武庫川女子大学家政学部卒業
昭和61年 マルホ株式会社 研究員
昭和63年 兵庫医科大学 小児科学教室
実験助手

平成14年 京都府立大学 人間環境学部 食保健学科 助手
平成19年 京都府立大学大学院 生命環境科学研究所
応用生命科学専攻 助教
平成23年 近畿大学農学部 准教授

【現在の専門】
食育、色彩心理、給食経営管理
【受賞歴】
テーブルアート展 ファンタジー賞(平成10年)
テーブルアート展 Best Italy賞(平成15年)

講演テーマ **健やかに育てるための食** ~心と身体の発達と食の重要性~

私たちの体は、私たちの食べたものでできています。よって、何をどれだけ食べたかは非常に重要であるといえます。しかし、私たちはその食べ方にも配慮する必要があります。子どもたちが優しく強く成長するために、困難を乗り越えて自分の人生を切り開いていくために、どう食べたらよいのか? 我々の研究の一端を紹介しながら、成長発達と食の関わりについて考え、子育てのヒントにいただけたらと思います。



同時開催

マグロ試食会

世界初

2002年、近畿大学水産研究所は
世界で初めてクロマグロの完全養殖に成功しました。
近畿大学の研究の成果をぜひ、ご賞味ください。

2014近畿大学農学部公開講座

■プログラム

10:00~	受付・開場
10:30~10:40	開会・挨拶
10:40~11:40	講演①【講師】農学部 バイオサイエンス学科 教授 加藤 容子
11:40~11:50	休憩
11:50~12:50	講演②【講師】農学部 食品栄養学科 准教授 富田 圭子
12:50~13:00	休憩
13:00~14:00	マグロ試食会
14:00	終了

受講無料!

事前申込不要

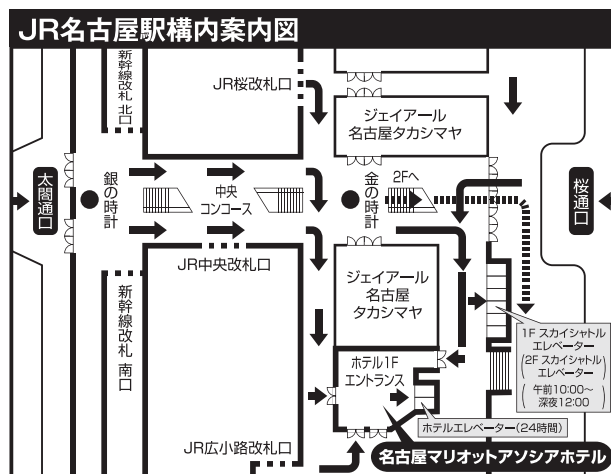
定員100人(先着順)

定員充足の場合、
ご参加いただきかねますことを
あらかじめご了承ください。

会場 名古屋マリオットアソシアホテル 16階 アイリス

〒450-6002 名古屋市中村区名駅1-1-4

交通案内 ◆JR「名古屋駅」から約1分、名鉄・近鉄「名古屋駅」から約2分



近畿大学農学部

農学は新たな未来を切り開く、無限の可能性を秘めた学問です。
近畿大学農学部では6つの学科から、現代社会が抱える食や環境、健康の諸問題にアプローチ。
それぞれの分野で、日々最先端の研究に取り組んでいます。

農業生産科学科

環境、バイオ、農業の最先端へ

食糧生産、生物といやし、アグリビジネスの3つの視点で地球環境と健康に配慮した農作物の生産方法から消費までを見据えた、農業生産システムについて研究します。

水産学科

水産資源の食と環境を考える

大切な水産資源の増養殖などの食糧生産から、水域生態系の評価・保護・改善・修復・共生などの環境保全研究まで、分野にとらわれない多角的な研究と学習に取り組んでいます。

応用生命化学科

いのちを知って、いのちを守る

食糧危機やエネルギー資源の確保などで今注目されている学問。食品成分の機能分析や機能的食品の開発、微生物による環境浄化など、生活を豊かにする研究開発に取り組んでいます。

食品栄養学科【管理栄養士養成課程】

健康を、食の観点から守る

人のからだを根本から作る・守る、食と健康に関する学問です。附属病院での充実した実習で実践力を磨き、管理栄養士として教育、福祉、医療などの現場で活躍できる人材を育成します。

環境管理学科

国際視点で人と自然の共存を図る

環境汚染や生態系の破壊など、深刻化する地球環境の問題を解決する人材を育成。フィールドワークと実験・実習を重視したプログラム、英語学習や海外留学などにも力を入れています。

バイオサイエンス学科

分子、遺伝子、バイオを学ぶ

あらゆる生物を対象に、遺伝子工学、分子生物学、発生工学などの最先端をゆく知識や技術を学習。世界の食糧・環境・医療などの分野をリードするバイオ技術者を養成します。